

2020年9月29日

米国 SDGs 社債ファンドへの投資について

大樹生命保険株式会社（代表取締役社長 吉村 俊哉、以下「当社」）は、ニッセイアセットマネジメント株式会社（代表取締役社長 大関 洋、以下「ニッセイアセット」）が運用する米国 SDGs 社債ファンド（以下「当ファンド」）に 50 億円投資しました。

SDGs は、2015 年 9 月の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための 2030 年を期限とする国際目標であり、経済・社会・環境の調和のとれた持続的な発展を目指す包括的な 17 の目標が設けられています。

当ファンドは、日本生命グループの米国資産運用会社（Nippon Life Global Investors Americas, Inc.）とニッセイアセットが連携し、SDGs の観点で評価が高い企業を厳選することによって、長期・安定的な収益機会を獲得するとともに、SDGs 達成に貢献するものです。ニッセイアセットの協力のもと立ち上げた ESG 投資案件は 3 件あり、本件は、欧州 SDGs 社債ファンド、ニッセイ日本株 ESG フォーカスファンドに次ぐものです。

当社では、過去にも環境債（グリーンボンド）や社会貢献債（ソーシャルボンド）、ESG 投信などへの投資を行ってきました。今後も引き続き生命保険会社としての社会的責務をふまえ、資産特性に応じて環境・社会・ガバナンスの課題を考慮した資産運用を行い、環境や地域・社会と共生し、経済・企業の安定的な成長と社会的価値の調和的な発展を目指します。

<当ファンドの概要>

名称	ニッセイ SDGs 北米クレジットファンド
運用者	ニッセイアセットマネジメント株式会社
投資助言者	Nippon Life Global Investors Americas, Inc.
投資対象	北米社債
SDGs 評価者	Nippon Life Global Investors Americas, Inc. ニッセイアセットマネジメント株式会社
投資額	50 億円

以上